

4月28日の放送

沈黙の宇宙飛行士 ニール・アームストロング



NASA

人類で初めて月面に立ったアポロ11号の船長ニール・アームストロング。現役の時はマスコミから「最も取材しにくい男」と言われ続け、月着陸から2年でNASAを引退すると取材を受けることはほとんどなくなった。そして2012年、82歳で死去。すると、アームストロングを知る関係者や親族は、彼について徐々に語り始めた。

もともとアームストロングは飛行機好きの技術者で、宇宙飛行士になったのは偶然ともいえるものだった。そして、「最高のテストパイロット」と称賛される一方で「氷の司令官」とも呼ばれ、月面に最初に立つ人間として選ばれたのはNASAのさまざまな思惑があったことも明らかに。偉業をなし遂げたアームストロングはアポロ計画に何を思っていたのか？そして、その後の人生とどのように向き合ったのか？亡くなった今だからこそ聞き出せる証言を掘り起こし、“一人のエンジニア”として人生を貫こうとした伝説の宇宙飛行士の実像に迫る。

放送日時

4月28日（木）午後10時00分～

5月5日（木）午前0時00分～（再）